

# 経営比較分析表（令和6年度決算）

石川県宝達志水町 町立宝達志水病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	50床以上～100床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	7	-	ド訓	-
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
11,822	6,097	第2種該当	-	10：1

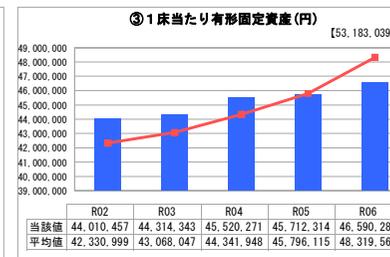
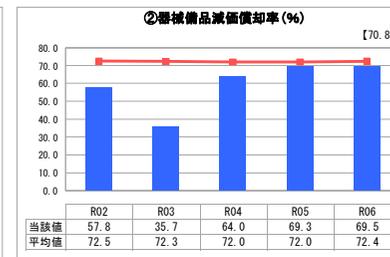
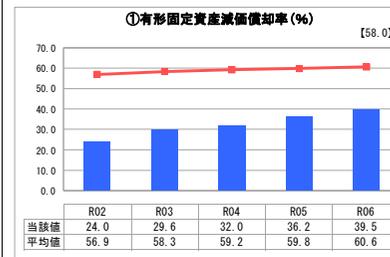
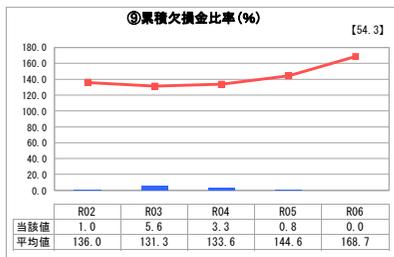
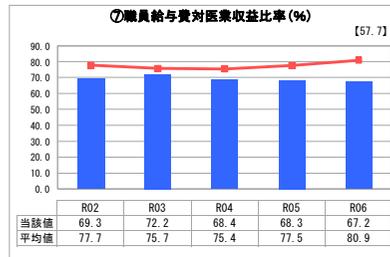
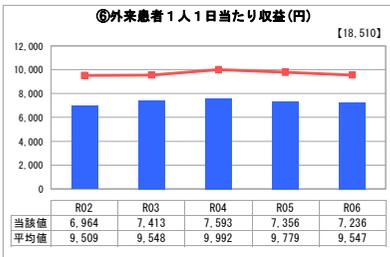
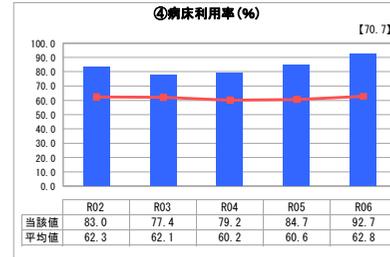
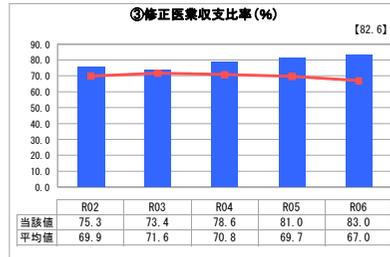
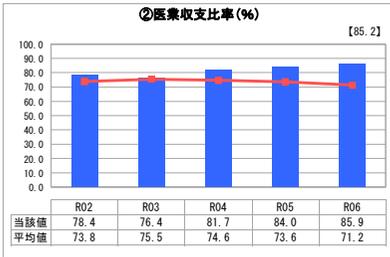
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
43	27	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	70
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般+療養）
43	27	70

グラフ凡例
■ 当該病院値（当該値）
— 類似病院平均値（平均値）
【】 令和6年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況

## 経営強化に係る主な取組（直近の実施時期）

機能分化・連携強化 (健康の確保・ネットワークを軸に)	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

### I 地域において担っている役割

町立宝達志水病院は、在宅療養支援病院、緊急告示病棟の機能を備えており、通所や訪問リハビリテーション、訪問看護の介護指定事業を行っている。その他、訪問診療、訪問看護にも携わっており、町内の高齢者施設や自宅での療養支援を行い、地域に密着した病院として地域住民の健康と福祉を支える役割を担うため、引き続き、患者さんの生活環境に合わせた、きめ細かな医療・看護を提供していく。

### II 分析欄

#### 1. 経営の健全性・効率性について

町立宝達志水病院は平成29年5月に移転新築し、当初の見込みとして、令和5年度以降の黒字化を見込んでいた。令和2年度から約3年間にわたる新型コロナウイルス感染症の影響により入院、外来患者数が見込みを下回り、医業収入も落ち込んでいたが、医業外収入において、コロナ対応による国、県からの補助金により、令和4年度は経営状況については大きな影響を受けなかった。令和5年度以降は、入院、外来患者数の増加により経常収支がプラスとなった。今後は、人口減少に伴う患者数の減少も予想されることから、より質の高い医療サービスの提供により患者数の確保等引き続き経営努力が必要である。

#### 2. 老朽化の状況について

平成29年5月の町立宝達志水病院の移転新築に際し、必要な医療機器等を更新、新規購入等を行い医療体制の充実を図った。開院から8年が経過し備品の減価償却費が年々減少した。これからは備品の更新や附帯施設の修繕が必要になると思われる。なお、「⑫器械備品減価償却率」のうち、令和3年度数値は誤りであり、正しくは「69.5」である。

### 全体総括

昨年度と比較すると収益は増加しているが、物価高、労務費の高騰による委託料、材料費等の増加が経営を圧迫している。また、今後は医療機器等の更新や附帯施設の修繕時期に入っていくことから、更なる業務の効率化を実施し、持続可能な経営を目指す。

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。